

中央大学特定課題研究費 一研究報告書一

| | | | |
|------|----------------|----|----|
| 所属 | 商 | 身分 | 教授 |
| 氏名 | 渡辺岳夫 | | |
| NAME | TAKEO WATANABE | | |

中央大学特定課題研究費による研究期間終了に伴い、中央大学学内研究費助成規程第15条に基づき、下記の通りご報告致します。

1. 研究課題

(和文) スポーツ・スポンサーシップに関する情報開示がスポンサー企業の組織成員に及ぼす心理的効果

(英文) The psychological effects of information disclosure on members of the organisation of a sponsoring company in relation to sports sponsorship

2. 研究期間

2023年度～2024年度

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文600字程度、英文50word程度）

(和文) 本研究は、企業がスポーツ組織に対して実施するスポーツ・スポンサーシップに着目し、スポンサーシップを実施している企業の組織成員に対して及ぼされる心理的・行動的効果、およびその効果が発現するに至るメカニズムを実証的に解明し、欧米と比べて遅れている日本スポーツ・スポンサーシップ研究の進捗に貢献するとともに、日本におけるスポーツ・スポンサーシップ実践に対する知見の提供を目指すものである。

本研究はスポーツ・スポンサーシップの内部効果に関する実証的研究であり、Jリーグのスポンサー企業におけるワークモチベーションの促進効果に関して新たな発見事項を提示した。第一に、本研究と同様の分析モデルを検証している渡辺（2022）との間の分析結果の相違を検証し、スポンサー企業を取り巻く環境・文化、スポンサードするスポーツ組織の地域における位置づけ、地域貢献活動に対するスポンサー企業とスポーツ組織の連携、およびスポンサーシップの契約内容などにより、スポンサー企業の組織成員のワークモチベーションへの影響メカニズムが相違する可能性を提示した。しかし、そのような相違が存在しつつも、スポーツ・スポンサーシップに関する具体的な情報を組織成員に対して適切に開示することの重要性は不変であり、そのような情報開示は組織成員のワークモチベーションへの間接的な促進効果を有するということが第二の発見事項である。

(英文)

This research is an empirical study of the internal effects of sports sponsorship, and it presents new findings regarding the effect of promoting work motivation among the companies that sponsor the J League. Firstly, we examined the differences in the analysis results between this study and Watanabe (2022), which examined the same analytical model as this study, and suggested that the impact mechanism of the work motivation of the organizational members of the sponsor company may differ depending on the environment and culture surrounding the sponsor company, the regional positioning of the sports organization being sponsored, the collaboration between the sponsor company and the sports organization in terms of regional contribution activities, and the content of the sponsorship contract, etc. However, even with such differences, the importance of appropriately disclosing specific information about sports sponsorship to organizational members remains unchanged, and the second finding is that such information disclosure has an indirect positive effect on organizational members' work motivation.